

工 事 設 計 書

所 属 部 課 名	都市再生部 松戸駅周辺整備振興課 新拠点ゾーン整備担当室								
部長	審議監	審議監	課長	室長	補佐	補佐	班	設計者	設計審査
工 事 名 称	国道6号交差点改良に伴う取得用地仮舗装工事								
工 事 場 所	松戸市胡録台331番地先								
事 業 年 度	令和 7 年度								
工 事 価 格	円								
工 事 費 計	円								

設
計
概
要

舗装工（仮舗装） A=104m²（一般部）
A=53m²（乗入れ部）

単価適用日 2025年6月1日

本 工 事 内 訳 書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
本工事費								
	舗装工							
		土工		式	1			第 1 号内訳書参照
		舗装工		式	1			第 2 号内訳書参照
		路側工		式	1			第 3 号内訳書参照
		仮設工		式	1			第 4 号内訳書参照
	直接工事費計							
		共通仮設費		式	1			
		共通仮設費計						
	純工事費							
		現場管理費		式	1			

本 工 事 内 訳 書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
	工事原価							
		一般管理費等		式	1			
	工事価格							
	消費税相当額			式	1			
工事費計								

第 1 号内訳書 土工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
床掘り		m ³	38			第 1 号単価表参照
土砂等運搬・処分	(残土)	m ³	38			第 2 号単価表参照
計						

第 2 号内訳書 舗装工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
下層路盤 (歩道部)	100mm RC-40 歩道仮舗装工 (一般部)	m2	104			第 3 号単価表参照
表層 (歩道部)	40mm 再生密粒度 (13) 歩道仮舗装工 (一般部)	m2	104			第 4 号単価表参照
下層路盤 (歩道部)	200mm RC-40 歩道仮舗装工 (乗り入れ部)	m2	53			第 5 号単価表参照
上層路盤 (歩道部)	200mm RM-30 歩道仮舗装工 (乗り入れ部)	m2	53			第 6 号単価表参照
表層 (歩道部)	50mm 再生密粒度 (13) 歩道仮舗装工 (乗り入れ部)	m2	53			第 7 号単価表参照
計						

第 3 号内訳書 路側工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
地先境界ブロック撤去		m	14			第 8 号単価表参照
地先境界ブロック		m	14			第 9 号単価表参照
殻運搬		m ³	0.1			第 10 号単価表参照
処分費 (m ³)		m ³	0.1			第 11 号単価表参照
計						

第 4 号内訳書 仮設工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 A		人日	7			第 12 号単価表参照
交通誘導警備員 B		人日	14			第 13 号単価表参照
計						

第 1 号 単価表

床掘り

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
バックホウ（クローラ）〔後方超小旋回型〕	排ガス型（第2次） 山積0.28m3	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手（特殊）		%	R1			
普通作業員		%	R2			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB210030
 J01 土質 = 1
 J05 費用の内訳 = 1
 土砂 全ての費用
 J02 施工方法 = 5
 上記以外（小規模）

第 2 号 単価表

土砂等運搬・処分

(残土)

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
建設発生土処理費	1処理、流6を除く	m3	1			
土砂等運搬		m3	1			第 14 号単価表参照
計	1 m3 当り					

第 3 号 単価表

下層路盤 (歩道部)

100mm RC-40

歩道仮舗装工 (一般部)

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
小型バックホウ (クローラ) [標準]	山積0.11m ³ (平積0.08m ³)	%	K1			
振動ローラ (舗装用) [搭乗・コ ンパインド式]	運転質量3~4t	%	K2			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
運転手 (特殊)		%	R2			
特殊作業員		%	R3			
材料構成比		%	Z			
再生クラッシャーラン	RC-40	%	Z1			
軽油		%	Z2			

第 3 号 単価表

下層路盤 (歩道部)

100mm RC-40

歩道仮舗装工 (一般部)

1 m2 当り

2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
	1 m2 当り					

SCB410031

J01 全仕上り厚 (実数入力) [mm] = 100

J03 材料 = 6

再生クラッシュラン RC-40

J02 施工区分 = 1

J04 費用の内訳 = 1

1層施工

全ての費用

第 4 号 単価表

表層 (歩道部)

40mm 再生密粒度 (13)
歩道仮舗装工 (一般部)

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
ASフィニッシャ [クローラ型]	舗装幅 1.4 ~ 3.0 m	%	K1			
振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンパインド式]	運転質量 3 ~ 4 t	%	K2			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
特殊作業員		%	R2			
運転手 (特殊)		%	R3			
土木一般世話役		%	R4			
材料構成比		%	Z			
再生アスファルト混合物	再生密粒度アスコン (13)	%	Z1			

第 4 号 単価表

表層 (歩道部)

40mm 再生密粒度 (13)
歩道仮舗装工 (一般部)

1 m2 当り 2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
軽油		%	Z2			
	1 m2 当り					

SCB410261

J01 平均幅員 = 3
J05 材料 = 11
J07 費用の内訳 = 1

1.4m以上
再生密粒度アスコン (13)
全ての費用

J04 1層当平均仕上厚 70mm以下 [mm] = 40
J06 瀝青材料種類 = 5 無し

第 5 号 単価表

下層路盤 (歩道部)

200mm RC-40

歩道仮舗装工 (乗り入れ部)

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
小型バックホウ (クローラ) [標準]	山積0.11m ³ (平積0.08m ³)	%	K1			
振動ローラ (舗装用) [搭乗・コ ンパインド式]	運転質量3~4t	%	K2			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
運転手 (特殊)		%	R2			
特殊作業員		%	R3			
材料構成比		%	Z			
再生クラッシャーラン	RC-40	%	Z1			
軽油		%	Z2			

第 5 号 単価表

下層路盤 (歩道部)

200mm RC-40

歩道仮舗装工 (乗り入れ部)

1 m2 当り

2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
	1 m2 当り					

SCB410031

J01 全仕上り厚 (実数入力) [mm] = 200

J03 材料 = 6

再生クラッシュラン RC-40

J02 施工区分 = 1

J04 費用の内訳 = 1

1層施工
全ての費用

第 6 号 単価表

上層路盤 (歩道部)

200mm RM-30

歩道仮舗装工 (乗り入れ部)

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
小型バックホウ (クローラ) [標準]	山積0.11m ³ (平積0.08m ³)	%	K1			
振動ローラ (舗装用) [搭乗・コ ンパインド式]	運転質量3~4t	%	K2			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
運転手 (特殊)		%	R2			
特殊作業員		%	R3			
材料構成比		%	Z			
再生粒度調整碎石	RM30~0	%	Z1			
軽油		%	Z2			

第 6 号 単価表

上層路盤 (歩道部)

200mm RM-30

歩道仮舗装工 (乗り入れ部)

1 m2 当り

2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
	1 m2 当り					

第 7 号 単価表

表層 (歩道部)

50mm 再生密粒度 (13)
歩道仮舗装工 (乗り入れ部)

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
ASフィニッシャ [クローラ型]	舗装幅 1.4 ~ 3.0 m	%	K1			
振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンパインド式]	運転質量 3 ~ 4 t	%	K2			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
特殊作業員		%	R2			
運転手 (特殊)		%	R3			
土木一般世話役		%	R4			
材料構成比		%	Z			
再生アスファルト混合物	再生密粒度アスコン (13)	%	Z1			

第 7 号 単価表

表層 (歩道部)

50mm 再生密粒度 (13)
歩道仮舗装工 (乗り入れ部)

1 m2 当り 2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
軽油		%	Z2			
	1 m2 当り					

SCB410261

J01 平均幅員 = 3
J05 材料 = 11
J07 費用の内訳 = 1

1.4m以上
再生密粒度アスコン (13)
全ての費用

J04 1層当平均仕上厚 70mm以下 [mm] = 50
J06 瀝青材料種類 = 5 無し

第 8 号 単価表

地先境界ブロック撤去

1 m 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
小型バックホウ（クローラ） [超小旋回型]	山積0.22m ³ （平積0.16m ³ ）	%	K1			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
土木一般世話役		%	R2			
運転手（特殊）		%	R3			
特殊作業員		%	R4			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m 当り					

SCB422550

J01 再利用区分 = 2

再利用

第 9 号 単価表

地先境界ブロック

1 m 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
土木一般世話役		%	R2			
特殊作業員		%	R3			
	1 m 当り					

SCB422520
 J01 作業区分 = 2
 J04 基礎砕石規格 = 4
 再利用設置
 無し
 J02 ブロック規格 = 1
 J05 均し基礎コンクリート規格 = 6
 A種 (120×120×600)
 無し

第 11 号 単価表

処分費 (m3)

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
無筋C o 処分費	東葛飾	t	2.35			
計	1 m3 当り					

第 12 号 単価表

交通誘導警備員 A

1 人日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 A		人				
諸雑費 (まるめ)		式	1			
計	1 人日 当り					

SWB010211

第 13 号 単価表

交通誘導警備員 B

1 人日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 B		人				
諸雑費 (まるめ)		式	1			
計	1 人日 当り					

SWB010212

第 14 号 単価表

土砂等運搬

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	4 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手 (一般)		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB210110

J01 土砂等発生現場 = 2 小規模
 J03 土質 = 1 土砂 (岩塊・玉石混り土含む)
 J14 運搬距離 (km) (DID区間有) = 12 17.0km以下

J02 積込機種・規格 = 5
 J04 DID区間の有無 = 2

バックホウ山積0.28m3 (平積0.2m3)
 有り

契約条件明示及び特記仕様書
国道6号交差点改良に伴う取得用地仮舗装工事

一般事項

1-1 適用

本仕様書は、松戸市が発注する「国道6号交差点改良に伴う取得用地仮舗装工事」に適用する。本仕様書および図面等の設計図書の定めのない事項については千葉県土木工事共通仕様書に準拠するものとする。

1-2 目的

本工事の目的は、国道6号交差点改良に伴い取得した用地について、一時的に歩道として利用する為に必要な施設を構築することにある。受注者は、その主旨をよく理解した上で施工にあたらなければならない。

1-3 施工計画書

1. 受注者は、工事着手前に工事目的物を完成するために必要な手順や工法等についての施工計画書を監督職員に提出しなければならない。

受注者は、施工計画書を遵守し工事の施工に当たらなければならない。この場合、受注者は、施工計画書に次の事項について記載しなければならない。また、監督職員がその他の項目について補足を求めた場合には、追記するものとする。なお、計画においては、請負者の創意工夫をもって立案し、要求された品質・性能を満足する工事目的物を約束の期日までに発注者に引き渡せるように計画するものとし、設計内容を熟知した上で、疑義がある場合は予め監督職員と協議するものとする。

- (1) 工事概要
- (2) 計画工程表
- (3) 現場組織表
- (4) 指定機械
- (5) 主要機械
- (6) 主要資材
- (7) 施工方法（主要機械、仮設備計画、工事用地等を含む）
- (8) 施工管理計画
- (9) 安全管理
- (10) 緊急時の体制及び対応
- (11) 交通管理
- (12) 環境対策
- (13) 現場作業環境の整備
- (14) 再生資源の利用の促進と建設副産物の適正処理方法
- (15) その他

2. 受注者は、施工計画書の内容に重要な変更が生じた場合には、その都度当該工事に着手する前に変更に関する事項について、変更施工計画書を監督職員に提出しなければならない。

3. 受注者は、施工計画書を提出した際、監督職員が指示した事項について、さらに詳細な施工計画書を提出しなければならない。

4. 本工事の仮設物については、図面等の設計図書に特別な定めがある場合を除き、受注者において任意に計画できるものとし、その詳細については施工計画書に明示しなければならない。

1-4 使用材料

受注者は、工事着手前に工事目的物を完成するために必要な主要な使用材料について監督職員に提出しなければならない。

1-5 施工管理

施工管理は、特に定めがある場合を除き、千葉県土木工事共通仕様書・施工管理基準に基づき行うものとする。

1-6 工事着手前の確認

1. 受注者は、工事着手前に現地を十分に踏査し、設計図書と現地が一致しているかを十分に確認し、その結果を監督職員に報告しなければならない。
2. 受注者は、工事着手に先立ち、関係機関との手続きは勿論、近隣住民等へ周知を徹底し、通行人を含め第三者とのトラブルを回避するよう努めなければならない。
3. 受注者は、工事の施工に当たり、損傷の受けるおそれのある境界杭または障害となる杭の設置換え、移設及び復元を含めて適切な措置を講じなければならない。
4. 既設の埋設物については、施工者においても十分調査し、要所においては必要により試験掘りを行い、企業者の立ち会いを求め確認し、書面にてその結果を監督職員に報告すること。また、このことにより設計内容に変更を伴うと思われるときは、速やかに監督職員と協議しなければならない。
5. 本工事に伴う家屋事前調査については実施していないため、請負者においては万が一の影響を考慮し、工作物等の状況を原則所有者立ち会いまたは了解を得て写真により記録し、施工計画書と共に監督職員に提出するものとする。工事用地、資材及び重機置場として借地した土地の近接家屋についても同様とする。

1-7 施工関係

1. 舗装構成は図面によるが、路盤については、骨材の最大粒径の2倍を最小限度として、複層転圧し密度を高めること。これによらない場合は、密度試験等を行い、品質の証明をすること。
2. 本工事に使用する補足材料は、既設路盤と同質のもので計画し、従来路盤を掻き起こすなどして、出来るだけ混合させ、層が分離しないよう施工すること。
3. 既設舗装面、側溝等の道路構造物、マンホール等にすりつける場合は段差が出来るだけ生じないように施工すること。
4. 舗装にあたっては、人孔等との高さ調整を行い、施工後に雨水等がたまらないよう努めること。
5. その他詳細事項については「アスファルト舗装要綱」を参照し実施すること。
6. 復旧は、解放後に段差や凹凸など、通行に危険の無い様に行わなければならない。瑕疵による場合は、引渡し後であっても改善を求めることがある。

1-8 その他

1. 施工管理に関しては、十分に工程を管理し定期的にフィードバックするとともに毎月1回、月間工程報告書を提出しなければならない。
2. 工事施工に伴って通常発生する物件等の毀損の補修費及び騒音、振動、濁水、交通等による事業損失に係る補償費は現場管理費に含むものとする。ただし、臨時にして巨額なものは除く。
3. 現場は常に整理整頓に心掛け、施工中は勿論、施工のしていないときにも危険のないようにしておかなければならない。
4. 受注者は工事（工事請負代金額が500万円以上（消費税を含む））の施工において、自ら立案実施した創意工夫や地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、施工計画書に明記して提出することができる。
5. 工事現場周辺にて別の工事が行われている場合には、事前に監督職員及び関係者と協議し、工事施工時期の調整等対応すること（現在10月現場作業完了を想定）。

環境対策について

1. 受注者は、建設工事に伴う騒音振動対策技術指針（建設大臣官房技術審議官通達、昭和62年3月30日）、関連法令並びに仕様書の規定を遵守の上、騒音、振動、大気汚染、水質汚濁等の問題については、施工計画及び工事の実施の各段階において十分に検討し、周辺地域の環境保全に努めなければならない。
2. 受注者は、環境への影響が予知されまたは発生した場合は、直ちに応急措置を講じ監督職員に報告し、監督職員の指示があればそれに従わなければならない。また、第三者からの環境問題に関する苦情に対しては、誠意をもってその対応にあたり、その交渉等の内容は、後日紛争とならないよう文書で確認する等明確にしておくとともに、状況を随時監督職員に報告し、指示があればそれに従うものとする。
3. 工事の使用機械は、低騒音型・低振動型及び排出ガス対策型機械を使用し、第三者に不快感を与えないよう努めること。また、工事施工に伴い、第三者に被害を及ぼすことが懸念される場合は、受注者においても事前に調査するなど適切な措置を講ずること。

交通安全管理について

1. 本工事は昼間作業（9：00～17：00）とする。施工中の交通整理員は、1日2名以上の配置を原則とするが、工種や施工形態及び交通量等を考慮し、増員等をもって安全の確保に努めなければならない。また、休憩時間（昼休み等）においても同様とする。
2. 交通規制は、周辺工事との調整を図り適切に行わなければならない。規制においては、近隣住民や通過交通（歩行者を含む）等への影響を最小限に留めるよう努めること。また、迂回路や迂回先についても常に把握し、周辺工事で行われて通行止め等が行われている場合には、双方で協議して通過交通への説明ができるよう配慮を行うこと。
3. 施工においては、労働安全衛生法、道路交通法、騒音・振動規制法その他の関係法令を遵守しなければならない。
4. 本工事で使用する建設機械や資材等は、原則夜間・休日に道路上に放置してはならない。なお、その保管方法については施工計画書に明示しなければならない。
5. 集中豪雨に対する対策を具体的に、施工計画に明記すること。

建設副産物について

1. 共通事項

- (1) 受注者は、建設副産物対策を適切に実施するため、工事現場における責任者を明確にすること。また、責任者は、再生資源利用計画、再生資源利用促進計画、廃棄物処理計画等の内容について現場担当者の教育を十分に行うとともに、下請負者にもこれを周知徹底すること。
- (2) 請負者は「建設リサイクル推進計画2020」に基づき、本工事に係る「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を「建設副産物情報交換システム（COBRIS）」により作成し、施工計画書に含め各1部提出すること。また、計画の実施状況（実績）については、「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」並びに「建設副産物情報交換システム工事登録証明書」を同システムにより作成し、各1部提出するとともに、これらの記録を工事完成後一年間保存しておくこと。
- (3) 建設副産物の処理に先立ち、別紙「建設副産物処理承認申請書」により監督職員の確認を受け、同申請書を2部提出すること。
- (4) 建設廃棄物の処分にあたって、排出事業者（元請業者）は処分業者と建設廃棄物処理契約を締結し、建設廃棄物処理委託契約書（厚生省作成または建設八団体廃棄物対策連絡会作成様式）を監督職員に提示するとともに、同契約書の写しを提出すること。なお、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に収集運搬業者と建設廃棄物処理契約を締結すること。
- (5) 建設副産物の処理完了後速やかに別紙「建設副産物処理調書」を作成し、監督職員に2部提出するとともに、実際に要した処分費（受入伝票、写真等）を証明する資料を監督職員に提示し、確認を受けること。
- (6) 建設廃棄物については、「建設廃棄物処理におけるマニフェストシステム（集荷目録制）」の実施に基づく、建設廃棄物マニフェストA票、B2票、D票、E票（複写式伝票）を監督職員に提示し、確認を受けるとともに、D票、E票の写しを提出すること。また、排出事業者はA、B2、D、E票を5年間保存する。
- (7) 発生した余剰材は、元請業者が、責任をもって処理することが基本であり、資材として再利用される場合以外は協力業者や資材納入業者に持ち帰らせてはならない。

2. 建設発生土

建設発生土は、千葉県柏市岩井 296-1 地先、片道運搬距離 16.8 kmの株式会社エスブロックに搬出するものとする。

3. 建設廃棄物

本工事により発生するコンクリート塊（0.1m³）は、松戸市松飛台 286-17 地先、片道運搬距離 6.4 kmの石建商事㈱に運搬し、処理するものとする。

なお、運搬に先立ち受け入れ条件等を確認し、監督職員に報告するものとする。工事発注後、上記の指定処理により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。片道運搬距離は積算上処理分区ごとに代表地点から算出した距離であり、実際の運搬距離と差異が生じた場合においては設計変更の対象としない。また、元請業者は次の事項に留意し建設廃棄物を運搬しなければならない。

- (1) 廃棄物処理法に規定する処理基準を遵守すること。
- (2) 運搬経路の適切な設定並びに車両及び積載量等の適切な管理により騒音、振動塵芥

- 等の防止に努めるとともに、安全な運搬に必要な措置を講じること。
- (3) 運搬途中において積替えを行う場合は、関係者と打ち合わせを行い、環境保全に留意すること。
- (4) 混合廃棄物の積替保管に当たっては、手選別等により廃棄物の性状を変えないこと。

工事实績情報作成、登録（旧工事カルテ作成、登録）について

受注者は、受注時または変更時において工事請負代金額が 500 万円以上の工事について、工事实績情報サービス（CORINS）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績情報を作成し監督職員の確認を受けたうえ、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に完成時は、工事完成後 10 日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請をしなければならない。

登録対象は、工事請負代金 500 万円以上の全ての工事とし、受注・変更・完成・訂正時にそれぞれ登録するものとする。

なお、変更登録時は、工期、技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負代金のみ変更の場合は、原則として登録を必要としない。

また、登録機関発行の「登録内容確認書」が請負者に届いた際には、その写しを直ちに監督職員に提示しなければならない。なお、変更時と完成時の間が 10 日間に満たない場合は、変更時の提示を省略できるものとする。

週休 2 日制適用工事（現場閉所による週休 2 日工事）について

本工事は、週休 2 日制適用工事である。

受注者は、現場閉所による週休 2 日工事として取り組むこと。なお、予定価格には月単位の週休 2 日（4 週 8 休以上）達成相当の経費を補正している。

週休 2 日制の実施にあたっては「松戸市建設工事週休 2 日制適用工事实施要領（令和 7 年 4 月施行）」に基づき行うこと。

受注者は、現場着手前に対象期間について監督職員と協議し、現場閉所予定日がわかる工程表等を監督職員に提出すること。

受注者は毎月の工事履行報告書を提出すること。

熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行工事について

熱中症対策に資する現場管理費の補正を試行する対象工事とする。受注者は、契約後速やかに、本試行の適用について、監督職員と協議すること。工事の実施にあたっては、「松戸市熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行要領」に基づき行うこと。

舗装工

1. 舗装構成は標準構造図の通りとし、補足材を用い、不陸整正を行うこと。
2. 舗装工は、解放後段差や凹凸など通行に危険のない様に行わなければならない。
瑕疵により、振動等が発生する場合は引渡し後であっても改善を求めることがある。
3. 舗装構成が2層以上の場合、ジョイント部は段切継目で施工すること。

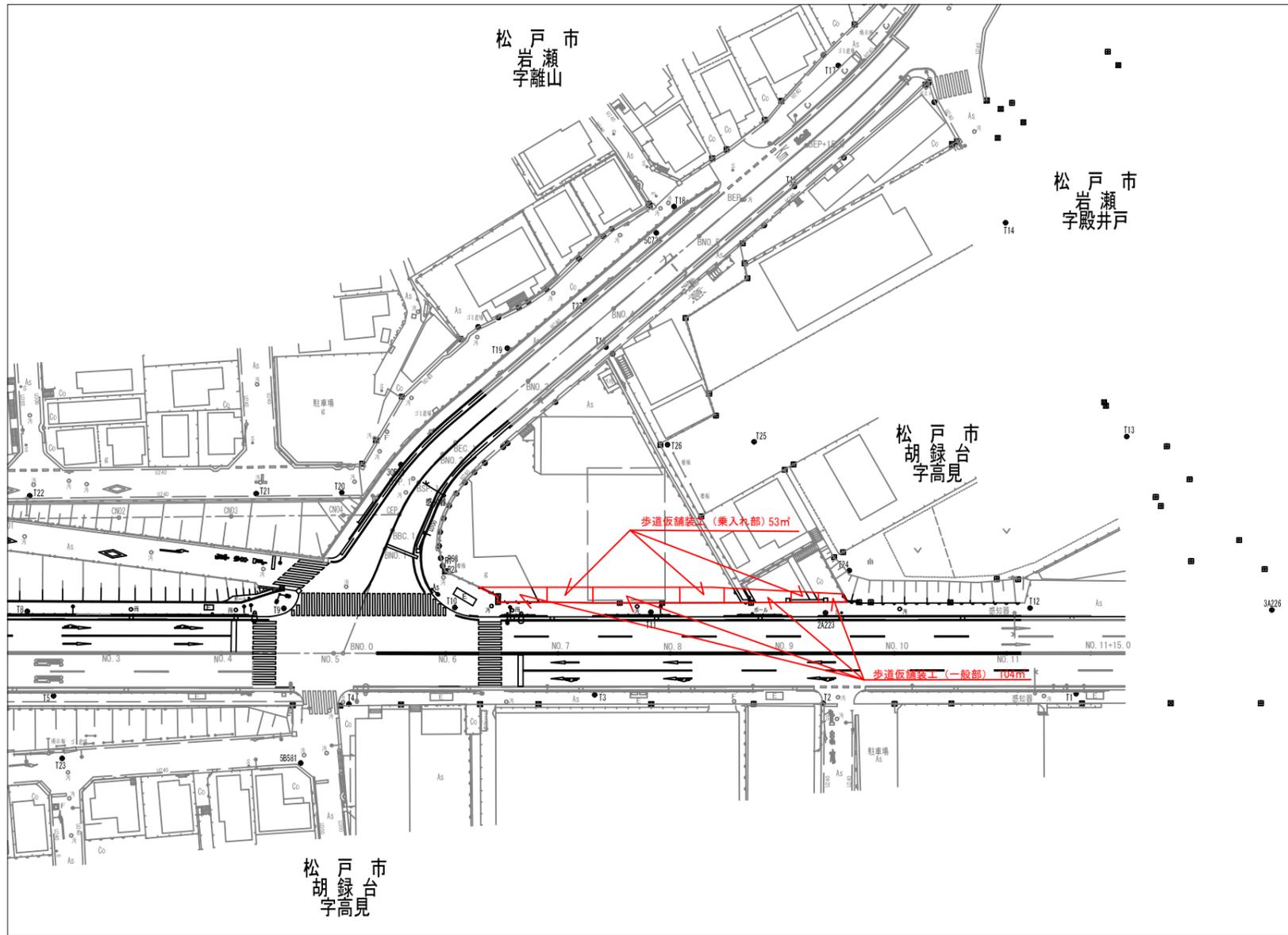
位置図

(A1)S=1/2500
(A3)S=1/5000



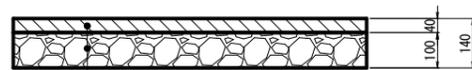
業務名	国道6号交差点改良に伴う取得用地仮舗装工事		
年度	令和7年度		
路線名	国道6号		
委託箇所	松戸市胡録台331番地先		
図面種別	位置図		
図面番号	全 3 葉の内第 1 号		
縮 尺	(A1)S=1/2500 (A3)S=1/5000	内容表示	
松戸駅周辺整備振興課			

平面図 S=1 : 1000



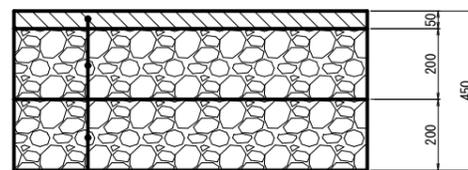
標準舗装構造図

歩道仮舗装工 (一般部) S=1 : 20



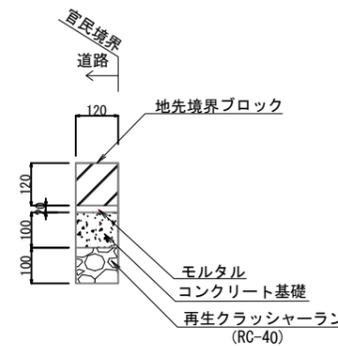
表層：再生密粒度(13mm) t= 4cm
 路盤：再生クラッシャーラン(0~40) t=10cm

歩道仮舗装工 (乗入れ部) S=1 : 20



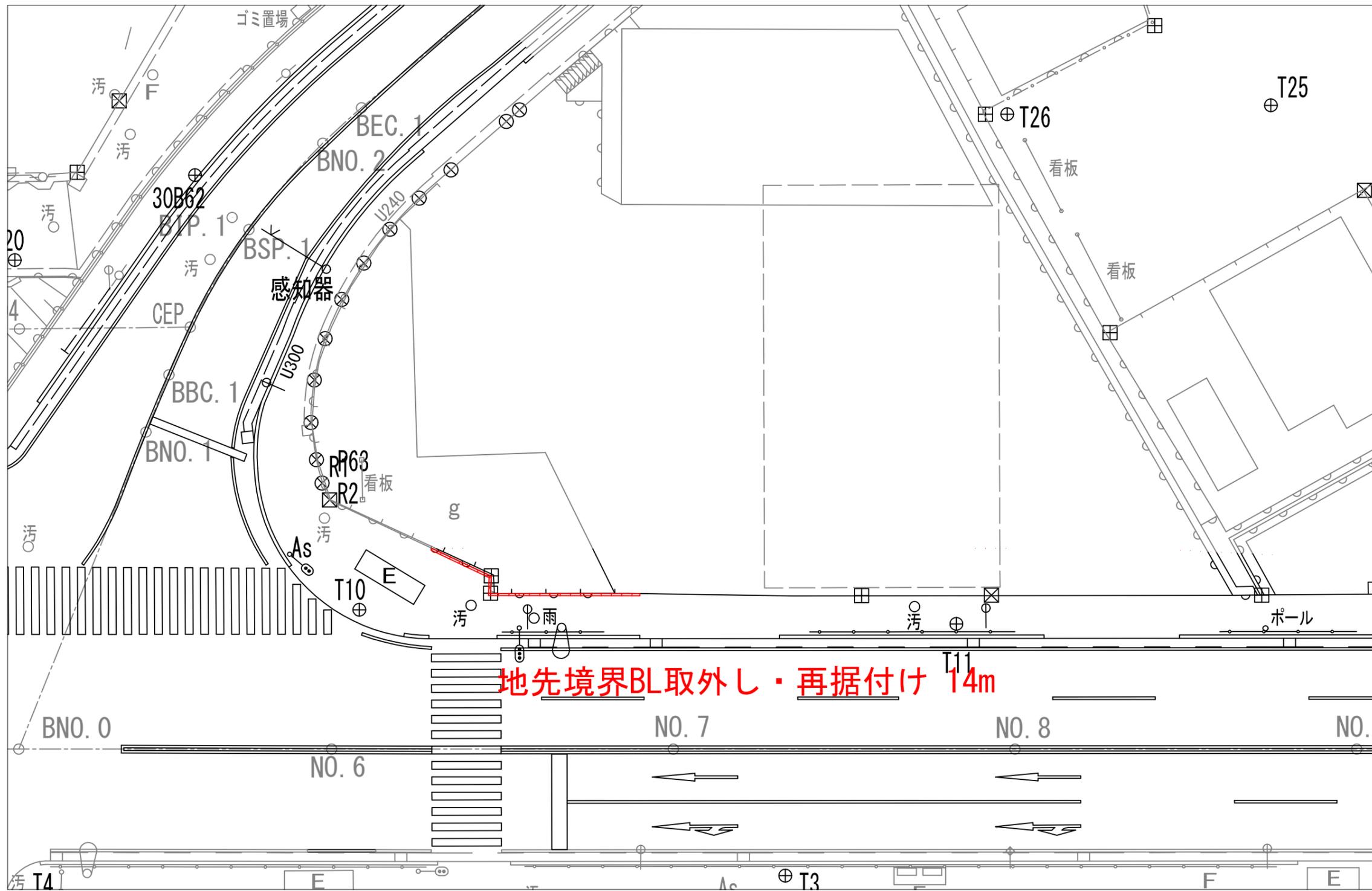
表層：再生密粒度(13mm) t= 5cm
 上層路盤：再生粒度調整碎石(0~30) t=20cm
 下層路盤：再生クラッシャーラン(0~40) t=20cm

地先境界BL S=1 : 20
 120×120×600



業務名	国道6号交差点改良に伴う取得用地仮舗装工事		
年度	令和7年度		
路線名	国道6号		
工事箇所	松戸市胡録台331番地先		
図面種別	計画平面図・標準舗装構造図		
図面番号	全 3 葉のうち第 2 号		
縮尺	内容表示		
松戸駅周辺整備振興課			

平面図 S=1:250



地先境界BL取外し・再据付け 14m

業務名	国道6号交差点改良に伴う取得用地仮舗装工事		
年度	令和7年度		
路線名	国道6号		
工事箇所	松戸市胡録台331番地先		
図面種別	地先境界ブロック取外し・据付け平面図		
図面番号	全 3 葉のうち第 3 号		
縮尺	内容表示		
松戸駅周辺整備振興課			